

ほっかいどう

学力・体力向上運動 メッセージ

子どもたちが将来自立し、夢や目標を実現していくことは、私たち道民の共通の願いであり、地域の発展や活力に直結するものです。

全国調査の結果から、本道教育の現状として、子どもたちに基礎的な学習内容が十分に身に付いていない、脚力や持久力に関する運動が苦手、テレビやゲームの時間が多い、1日の家庭学習の時間が少ないといった課題があることが明らかになっています。

確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和を重視する「生きる力」を育む教育活動を充実させる中で、自立して生きていく上で必要な学力や体力を確実に身に付けさせることは、教職員をはじめとする教育関係者に課された責任です。

また、望ましい生活習慣や規範意識を含め、全ての子どもに健やかな成長を保障するためには、学校・家庭・地域で課題や危機意識を共有した上で、連携協働していく必要があります。

子どもたちが夢や目標を実現できるよう、
道民みんなで支えていきましょう

平成25年6月

北海道知事 高橋 はるみ



北海道教育委員会委員長 鷹野 正義



地域の皆さまへ

地域は、子どもたちにとって大切な学習の場です。子どもたちが、自立して生きていくために必要な力を身に付けることができるよう、地域の皆さまで支援していきましょう。

- 学校以外での学びや運動の機会をつくるなど、地域全体で子どもを育てましょう。
- 職場訪問や職場体験を受け入れるなど、学ぶことの意義やよさを伝える機会を増やしましょう。
- 地域の行事等において、知恵や経験を話したり、励ましの言葉をかけたりしましょう。

保護者の皆さまへ

家庭は、子どもたちにとって、温かい愛情に包まれた心のよりどころであり、望ましい習慣やルールを身に付ける場でもあります。家族での時間や生活を大切にするとともに、子どもに規則正しい生活習慣を身に付けさせましょう。

- 子どもの生活リズムを整えましょう。(早寝・早起き・朝ごはん)
- 家庭でのルールや目安を決め、しっかりと守るよう子どもと約束をしましょう。
(勉強する時間、運動の時間、読書の時間、睡眠時間、テレビやゲームの時間、携帯電話などの使い方等)
- 学校での出来事の話聞き、励まし、ほめて自信をもたせましょう。
- 子どもと夢や目標について語り合いましょう。
- 親子で運動やスポーツに取り組みましょう。

じどう せいと みな

児童生徒の皆さんへ

皆さんが、夢や目標を実現するためには、こつこつと努力することが大切です。毎日の授業に真剣に取り組むとともに、家庭での勉強や運動などに進んで取り組みましょう。

- 時間を決めて、毎日、家庭学習（宿題、予習、復習）や読書をしなさい。
- 相手の顔を見ながら話を聞いたり、相手に応じた言葉づかいで話したりしなさい。
- 自分の考えや意見を、相手に伝わるように発表しなさい。
- ノートに、黒板の内容だけでなく、自分で考えたことや気付いたことも書きまさい。
- 休み時間や放課後、休日などに進んで体を動かしまさい。

北海道教育委員会は、市町村教育委員会や学校と連携して、総合的な学力・体力向上の取組を進めています。

詳しくはWebをご覧ください。 http://www.dokyoj.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ksk/undou_page.htm